

ぱんだ・ぞう・きいん組だより

きらら保育園 令和5年12月1日発行

♡友だちと遊ぶ体験♡

朝夕と小さいお友だちと一緒に遊ぶ機会も多く、年下の子どものお世話をしたり、困っている様子を見て声を掛け、お話を聞いてあげる姿も見られ、お兄さんお姉さんぶりを発揮しています。春に比べると一人ひとり自分で出来ることがどんどん多くなり、異年齢での関わりを通して、成長も多く見られるようになりました(^O^)/

今、子どもたちの間で人気のある遊びは、レシピヤトランプ、かるたなどのカード遊びです。今までは、「できないから〜」「負けるからつまらない」という子どもたちでしたが、最近は、やり始めると面白くなって、ルールを伝え合いながら楽しんでます。

また、夏からのお店屋さんごっこも継続中で、次は何を作ろうかとみんなで話し合いをしています。はさみや鉛筆の持ち方もとても上手になり、子どもたちってすごいなあと感じるこの頃です!!(^~^)!

これからも気持ちを受け止めながら、お友だちとの関わりを通していろいろな経験が出来るように見守っていきたいと思います



もみす ※粃搥りに挑戦※

春には田植え、秋は稲刈り、そして脱穀、粃搥り、精米と稲がお米になるまでの体験をしました。子どもたちは粃搥りが一番難しく、楽しい活動だったようです。早速、すり鉢に粃のついているお米を入れ、テニスボールでこすってみたのですが、なかなか粃殻が取れず、「難しいから手伝って」と困っている年少さん。それを見ていた年長さんが「もう少し力を入れてこすればいいよ」とアドバイスをしてくれました。みんなで力を合わせてじっくりと取り組む子どもたちをみて、たくましさも感じられる一日でした(*^~^*)



★元気いっぱいサッカー教室★

春はドキドキで保育者の後ろから見ていた子どもたちも、今では友だちを誘い合って、元気いっぱい駆け回っています。コーチの「みんな並びますよ」「お話聞きましょう」の合図にも、サッと集まり、しっかりと話を聞いています。いつもいろいろなボール遊びをした後のゲームでは、一生懸命ゴールに向かっていく子どもたちです。



12月生まれ

いつちゃん
5さい

